

観測施設情報

施設名	信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター 西駒演習林	
施設写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> (a) (b) </div>	
施設情報	所属先	信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター (AFC)
	施設所在地	長野県伊那市大字伊那字小黒向日向 (演習林) 〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304 (AFC)
	TEL/FAX	0265-77-1354 (AFC) / 0265-77-1313
	URL	http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/station/nishikoma.html
施設概要	<p>AFC は、高冷地や山岳地帯におけるフィールド科学の実践の場として設立され、県内 4 カ所のステーションにおいて、様々な研究や実習が行われています。</p> <p>そのうちの 1 つである西駒演習林は、中央アルプス木曾駒ヶ岳の東側の標高 1,410m から 2,672m にかけて広がる、総面積約 250ha を有する演習林です。カラマツの人工林の他、大部分はハイマツ、シラビソ、カツラ等の亜高山・高山性の天然林(二次林)が占めています(写真 a)。植生が垂直に広がり、豊かな野生動物が生息する、貴重な演習林です。</p> <p>演習林の標高約 2,000m から 2,600m にかけては、200m 毎にプロットを設け、植生や植物の成長に関する調査研究が行われているほか、山頂付近では、筑波大学との共同研究による温暖化実験が行われています。また、山頂には気象観測装置(写真 b)が設置されており、気温が測定されています。</p> <p>演習林内では、学内の教育実習のほかにも、他大学との連携による研究や、一般向けの自然教室等も行われており、学内外から広く利用されています。</p>	
施設・測器	気象測器、宿泊施設、山小屋(2カ所)等	
観測項目	気温、森林動態等	
観測データ	気象データは「信州大学農学部 AFC 報告」から閲覧可能です。 (http://karamatsu.shinshu-u.ac.jp/publish/afc/index.html)	
共同利用	演習林や施設の共同利用は可能です。まずは利用案内をお読みの上、必要書類を提出して下さい。(http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/shared/guide/index.html#p01)	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中部山岳大学間連携事業(筑波大学、信州大学、岐阜大学)の研究サイトの 1 つです。 ・全国大学演習林協議会との連携による、公開森林学習が開催されています。 	

更新日: 2013 年 8 月 21 日

